

財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針について
 - (1) 有価証券の評価基準及び評価方法
該当なし。
 - (2) 固定資産の減価償却の方法
定額法によっている。
 - (3) 引当金の計上基準
該当なし。
 - (4) 消費税等の会計処理
消費税等の会計処理は、税込み方式によっている。

2. 基本財産の増減の内容及び金額
基本財産の増減の内容及び金額は以下のとおりである。

基本財産の種類	前期末残高	当期増減額	当期減少額	当期末残高
定期預金	900,000	0	0	900,000
合計	900,000	0	0	900,000

3. 基本財産の財源等の内訳
基本財産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対する額)
基本財産	900,000	0	900,000	0
合計	900,000	0	900,000	0

4. 担保に供している財産
該当なし

5. 固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

科目	取得額	減価償却累計額	当期末残高
事務所敷金	196,980	0	196,980
点字プリンター	976,500	976,499	
コピー機	428,708	428,707	
パソコン	202,620	202,619	
パソコン	141,523	68,403	73,120

6. 補助金の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高
補助金の内訳ならびに交付者、当期の増減額及び残高は次のとおりである。
該当なし

補助金の 名称	交付者	前期末 残高	当期 増減額	当期 減少額	当期末 残高	貸借対照表上 の記載区分
鳥取県鍼 灸マッサ ージ師 講習会 補助金	鳥取県	0	0	0	0	
計	—	0	0	0	0	—